

令和3年1月6日水曜日 3学期始業式

皆さん今年もよろしくお祈りします。ウイルス感染はまだまだ収束してません。引き続き対策していきましょう。2021年となりました。それぞれ年頭の目標を立てていると思います。是非、実現に向け努力してください。

話題は変わります。これから30年後の世界はどうなっていると考えていますか。今回は私の考える2050年の世界を紹介します。

世界の科学は進化しています。これまでよりさらに加速度的に進んでいきます。世界のエネルギー問題は解決しています。具体的には核融合発電つまり人工太陽システムが確立されていて世界中の人が十分な電気を活用することができます。原子力発電で考えられている事故は起こりません。化石燃料を使用した発電による炭酸ガスは発生しません。農業においては大規模な工業的な生産により世界の人に必要な食材には困らないでしょう。健康については、現在公務員は毎年の健康診断が義務づけられています。それにより我々職員の健康状況は30年前に比べると格段に改善されています。2050年の健康診断は毎日会社や学校に通勤したときにゲートをくぐってその一瞬のスキャンで正確にできます。その日の健康状態がすぐわかります。おそらく早期診断により健康状態が維持されるでしょう。家庭での生活はどうでしょうか。家事一切はAIによりこなされるでしょう。生活に必要な食事、洗濯、ゴミ処理、掃除等はAIがやってくれるでしょう。そうすると自分の活用できる時間がかかなり増えてくると考えられます。という状況で2050年皆さんの考える人生の中心は余暇の有意義な活用になると考えられます。

また、その頃には世界中がネットワークでつながり仕事、研究、趣味、その他多くのことで世界中の方とコミュニケーションをとる必要があると考えられます。言語、宗教、倫理、道徳観等で異なる方たちとうまくやっていかなければなりません。

そこで、皆さんへ伝えたいことがあります。その時代で生きていくためにはやるべきこと、考えるべきこと、人生の生きがい、実行するべきことを自身で判断しなければなりません。国際交流はもちろん、国際競争にも勝つ必要があります。日本の常識が非常識となるようなこともあるでしょう。私が生徒の時、学んだ授業はほぼ記憶中心でした。記憶により覚えた内容が高校入試や大学入試に出題され思考力、洞察力の強いと言うよりは暗記事項の豊富な人が合格していました。それだけではなく一流の企業や国家公務員になれるという流れでした。暗記事項の豊富さのみでは将来の国際交流、国際競争に対応することはできません。暗記事項に関することはAIに任せることとなります。その時代を生き抜くために日本の学習スタイルは大きく変わってきました。共同学習、自身で考え、発表し、他者の意見を好感的に批評し受け入れる態度が必要となっています。留学を通して外国の方々と人間対人間で交流することも大切です。今後皆さんのやること、将来を生き抜くために必要な資質能力は何なのかしっかりと目標を見つけ、過ごしていくことを心がけてください。